

ボニー・ジャックスのこと

どことなく土くさくてのんびりしてる。でも親しみやすくて暖い感じ……そんなボニーが米子にやってきました。

昭和33年の暮にコーラス界にさつそうとデビューして話題をまいたボニー・ジャックスは、澄みわたる声とダイナミックな唱法で、ジャズ、シャンソン、日本歌曲、童謡となんでも巾広くこなして、今ではすっかりみんなの人気者になってしまいました。

トップ・テナー西脇久夫（ロクさん）＝小型60円でも性能はいゝそのロクだそうです。

リード・テナー大町正人（アツちゃん）＝御存知マンガのアツちゃん。

バリトン鹿島武臣（トラさん）＝トラックのトラ、燃料補給にもりもり食べることで有名。

ベース玉田元康（のぼさん）＝のんびりとぼんやりの頭文字をとつてのぼさんといわれています。



矢野康子ピアノ・トリオ

ピアノ 矢野康子
ベース 船木明行
ドラム 浦西 博

美人のピアニスト矢野さんをリーダーとするこのトリオは、ボニーとは大変仲よしで、古いつきあいです。ボニーの伴奏なら目をつぶつていても出来るという頼もしい方々です。

ほんのちよつとおつかなくてすごく優しい矢野さんのリードよろしく彼等の奏でるメロディーはさわやかで歯切れのよいものです。



ホ
漢
の
ト
.